

No. 8 / シンガポール / 2014 年 1 月

IDEM シンガポール – 国際歯科展示会・学会

日本のデンタル企業、IDEM シンガポール ASEAN 市場への足がかりに

ASEAN 諸国への日本製デンタル製品の輸出は円安の影響で増加するとみられています。「IDEM シンガポール」は 2014 年とそれ以降においても、日本と ASEAN 諸国のデンタル業界にとって更に良好なビジネス関係が構築できるよう戦略的に運営されています。

2014 年 4 月 4 日から 6 日にかけて開催されるアジア・太平洋地域最大のデンタル・イベント「IDEM シンガポール」は、出展する日本企業にとっても実り多いものになるでしょう。円安の影響下で高品質の日本製デンタル製品に対する ASEAN 諸国の需要が増えるなか、日本の出展企業の多くが「IDEM シンガポール 2014」を ASEAN 諸国をはじめ世界のメーカーや流通業者、歯科医師とコンタクトを取るための絶好の機会とみています。

2009 年の統計¹によると、日本のデンタル製品輸出量は世界のデンタル機器及び器具輸出額（36 億米国ドル相当）のうち 3 パーセント強を占めており、2014 年には円安のため日本の輸出品がアジア各国にとって更に魅力的になり、輸出量が増加すると予想されています。

今年の「IDEM シンガポール」では、出展する日本企業のうち 40% が新規出展となっています。また、今回初めてジャパン・パビリオンが設



IDEM Singapore 2014
2014 年 4 月 4 日～6 日

www.idem-singapore.com

連絡先:

ジョイス・リオン

(Joyce Liong)

電話番号:

+ 65 6500 6730

ファックス:

+ 65 6296 2771

Eメール:

[j.liong@](mailto:j.liong@koelnmesse.com.sg)

koelnmesse.com.sg

連絡先:

ナニー・エリアナ

(Nanny Eliana)

電話番号:

+ 65 9450 0599

Eメール:

nan@bridges-mc.com

Koelnmesse Pte Ltd

152 Beach Road

#25-05 Gateway East

Singapore 189721

電話番号 +65 6500 6700

ファックス +65 6294 8403

info@koelnmesse.com.sg

www.koelnmesse.com.sg

¹ 国連データ

置されています。過去に出展経験のあるクラレノリタケデンタル株式会社、株式会社トライマント、山本貴金属地金株式会社などに加え、新規出展として株式会社 YDM など名前が上がっています。さらに単独出展者として株式会社モリタ製作所、タカラベルモント株式会社などが名を連ねています。これら日本企業は、世界各国から出展する約 450 社に及ぶ企業とともに自社製品を出展します。グループ出展としては他に中国、フランス、ドイツ、イタリア、シンガポール、スイス、台湾、イギリス、アメリカのパビリオンが設置される予定です。

ページ
2/5

今回初めて「IDEM シンガポール」に出展する日本の歯科材料会社、サンメディカル株式会社によりますと、アジア・パシフィック地域での取引増加に注力しているとのこと。グローバル戦略室・海外営業部グループマネージャーの棚窪助文氏は「市場が既に固定され飽和状態な欧州や北米に比べ、ASEAN 地域には拡大の余地がある。マレーシア、インドネシア、中国への進出を目指しています」と話しています。

また、日本からの来場者は、歯科業界の著名人が行うさまざまな講演会や講座、討論会に参加できます。レイ・ウィリアムズ氏は「口腔衛生と全身の健康との関係：2014 年展望」と題した講演を行い、「デンタルインプラント最前線－2014 年とその先へ」と題した討論会のモデレータを務めます。ケン・ハーグリーブス氏は「再生歯内療法、急性歯痛の上手な管理法、持続性歯内炎の管理における問題点」の 3 つの SDA マスタークラス・プレゼンテーションを行います。ゴードン・クリステンセン氏はプレコングレスとして、「現実の診療を成果があり楽しいものにするために」と題した講演を行います。

学術プログラムの他にも、歯科治療に携わる人々にとって魅力的な新しい催しが予定されています。

1. 歯科衛生士およびデンタルセラピスト向けフォーラム
2. 新人歯科医向けフォーラム（対象：最終学年に在籍する歯科学
生とキャリアが数年以内の若手歯科医）
3. 歯科技工士向けフォーラム

ページ
3/5

シンガポールは MICE 開催地として、また観光地として人気があり、更に ASEAN 地域でのビジネス展開を望む企業の玄関口として高い評価があることから、「IDEM シンガポール」は 2000 年の初回から成功をおさめ成長してきました。シンガポールは東洋と西洋の接点として定評がありましたが、近年ではアジア各国の人どうしが出会う場所として認識されつつあります。

「IDEM シンガポール」は、ケルンメッセとシンガポール歯科医師会の共催です。

IDEM Singapore について

歯科専門展示会と専門会議を併催して 2000 年に始まった「IDEM シンガポール」は、アジア・太平洋地域随一のデンタル・イベントとなるまでに成長を遂げました。「IDEM シンガポール 2014」において、サプライヤーは重要な意思決定権を持つ来場者に会ったり、顧客や代理店等との貴重なつながりを強化したり、成長市場の将来性を探ることができるでしょう。詳細は、www.idem-singapore.com をご覧ください。